

の遺跡25

岡上高津貝塚(☎826-7111)

◆展示解説会

☎ 3月20日(金)、4月25日(土) 午後2時～2時30分

◆貝塚周辺の文化財を歩く会

☎ 4月12日(日) 午前9時30分～正午

場集合/上高津貝塚

定30人(先着順) ¥200円(資料代)

申3月17日(火) 午前9時から電話または直接



施行80周年記念・続日本100名城選定記念 連携企画

◆史跡めぐり 土浦城ウォッチング

☎ 4月4日(土) 午前9時30分～正午

定20人(先着順) ¥50円(資料代)

申電話または直接

◆学芸員による展示解説

☎ 3月28日(土)、4月11日(土)、5月2日(土)

午前11時から、午後2時から

◆写真展「街中にたたずむ土浦城の名残」

☎ 3月14日(土)～5月23日(土)



会期 / 3月14日(土)～5月6日(水)

岡市民ギャラリー(☎846-2950)

諏訪原寛幸



1969年茨城県出身。96年よりイラストレーターとして本格的に活動を開始。「真・三國無双」、「戦国無双」などのゲームキャラクターや、月刊「歴史街道」をはじめとする出版刊行物へのイラスト提供、「ジョージア缶コーヒー 戦国時代の武将シリーズ」の作画などを手掛ける。



上高津貝塚ふるさと歴史の広場 テーマ展 土浦 「地下にのこる土浦城—市内近世遺跡の調査成果—」

地下にのこる土浦城のさまざまな痕跡と、出土した当時の道具などをもとに、土浦城がどのような特徴を持った城であったかに迫ります。

◆展示構成

- I 本丸—近世・近代の政治的中枢—
- II 二の丸から外丸—外郭部の諸施設—
- III 西郭—城下武家屋敷での暮らし—
- IV 藩校郁文館—近世武家の教育施設—
- V 市内の近世遺跡—周辺の農村集落とその信仰—

◆テーマ展講座① 土浦城跡の発掘調査

日 4月5日(日) 午後2時～3時30分

場 体験学習室

定 60人(先着順)

◆テーマ展講座② 考古学から見た土浦の中近世

日 5月4日(月) 午後2時～3時30分

場 体験学習室

定 60人(先着順)

土浦市市制

市立博物館 第41回 特別展

「土浦城—時代を越えた継承の軌跡—」 問 市立博物館(☎824-2928)

現在でも亀城公園として市民に愛される土浦城が、時代を越えて受け継がれて来た歴史を明らかにします。

◆展示構成

- I 章 城の黎明—土浦城の登場と近世城郭への道のり—
- II 章 城を受け継ぐ—城郭の拡張と整備—
- III 章 城とともに生きる—人々が捉えた城のすがた—
- IV 章 城への新たなまなざし—廃藩置県から保存運動まで—
- V 章 西櫓と東櫓—藩主の宝物を受け継ぐ—

◆記念講演会① 土浦城と山本菅助

日 3月22日(日) 午後1時30分～3時 場 視聴覚ホール

講 海老沼真治さん(山梨県立博物館) 定 70人(先着順)

◆記念講演会② 土浦城と城址の公園化

日 4月19日(日) 午後1時30分～3時 場 視聴覚ホール

講 野中勝利さん(筑波大学教授) 定 70人(先着順)

◆館長特別講座 中世「土浦」の史的風景

日 4月26日(日) 午後1時30分～3時

場 亀城プラザ 定 200人(先着順)

※記念講演会・館長特別講座は、当日午前9時から博物館受付で整理券を配布します。

市民ギャラリー

「戦国群像—諏訪原寛幸イラストレーション展—」

◆展示構成

1 章 戦国時代の群像

諏訪原氏の描く戦国武将を年代・地域別に紹介。またこれらの武将が活躍した年代と土浦の歴史事象を概説。

2 章 広がる世界—諏訪原寛幸ワールド—

ゲームデザインなど諏訪原氏が手掛ける様々な作品を紹介することで、広がる戦国ファン文化の一端を紹介します。

◆記念スタンプラリー

会期中、下記の施設に設置された記念スタンプを3つ集めた先着3000人の方に「諏訪原寛幸イラスト・クリアファイル」をプレゼントします。

【スタンプ設置場所】

土浦市民ギャラリー、きらら館、まちかど蔵大徳、市立博物館、上高津貝塚ふるさと歴史の広場